

仙台市議会だより

sendai city assembly

第163号

平成25年

第4回定例会号

<http://www.gikai.city.sendai.jp/>

2014年(平成26年)2月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



建設が進む復興公営住宅

復興公営住宅の建設が一日も早い完成を目指して進んでいます。

写真：平成26年4月から入居が始まる復興公営住宅（平成25年12月撮影）左：田子西復興公営住宅の外観、中央と右：荒井東復興公営住宅（第1期）のコミュニティスペースと外観。

空き家等の適正管理に関する条例を含む43件の議案等を可決

12/17	12/13	12/10 ・11・12	12/6 ・9	12/2
本会議	常任委員会	本会議	本会議	本会議
・ 議案の採決 ・ 討論 ・ 常任委員会委員長報告	・ 議案の審査	・ 一般質問 19人	・ 代表質疑 6人	・ 人事案件 ・ 議案の提案理由説明

定例会会期日程

年頭のごあいさつ

市民の皆さまに新春のごあいさつを申し上げます。

本市は昨年、復興計画の折り返しを迎えました。復興公営住宅の入居募集や震災廃棄物の焼却処理の完了など、本市の再生と復興に向けた事業の成果が、ようやく目に見える形で現れた年であったかと思えます。今年も本市議会は早期復興に向け、議員一丸となって全力を尽くしてまいります。

また、本市議会では引き続き議会の活性化にも積極的に取り組んでまいります。第4回定例会では、議員提案による空き家等の適正管理に関する条例を全会一致で可決しました。二元代表制の一翼を担う市議会として、新たな条例の制定や既存の条例の見直しについて市当局へ積極

的に働きかけ、また議員提案としても取り組むことや、請願の審査等を通じ、市民の皆さまの声を市政へ反映させることなど、議会の幅広い権能を十分に発揮することが重要と考えております。このため、本市議会では昨年11月に議会活性化会議を立ち上げ、政策立案機能の充実や、より開かれた議会の実現に向け検討を開始したところです。

今後市民の皆さまの声にしっかりと耳を傾けながら、活発な議会活動を展開してまいります。最後に皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

仙台市議会
議長 西澤 啓文
副議長 日下 富士夫

会派別所属議員

平成25年12月17日現在

自由民主党・仙台復興仙台	公明党仙台市議団	社民党仙台市議団	日本共産党仙台市議団
斎藤 範夫 加藤 和彦 菅原 健 菊地 崇良 鈴木 繁雄 伊藤 新治郎 赤藤 次彦 佐藤 正昭 西澤 啓文 野田 啓文 田村 美穂 やしろ 美穂	嶋中 昭一 鈴木 貴志 鎌田 広行 小野寺 利裕 小田島 久美子 佐藤 和子 佐々木 真由美	石川 建治 相沢 和紀 小山 勇朗 ひぐち のりこ	嵯峨 サタ子 花木 則彰 ふるくぼ 和子 ふなやま 由美 高見 のり子 すげの 直子 庄司 あかり

主な議案の紹介

- 空き家等の適正管理に関する条例
 - 生活環境の保全並びに防災および防犯に資するため、空き家等の適正な管理に関し必要な事項を定めるもの
 - 病院事業使用料及び手数料条例の一部を改正する条例
 - 分べん料および特別室差額使用料の上限額並びに非紹介患者初診加算料を改定することともに、消費税法および地方税法の改正を考慮し特別長期入院料を改定するもの
 - 平成25年度補正予算
 - 一般会計（主な補正項目）
- 津波被害を受けた地域に居住していた方の住宅再建を促進するため、本市独自支援制度を拡充し、建て替えや修繕に必要な経費の一部を助成するため2億750万円を追加するもの

自由民主党 仙台

菅原 健 議員

復興へ向けての
本市の今後の取り組み

問 震災復興計画期間の折り返しも過ぎ、復興公営住宅の入居募集開始や住宅再建支援の充実等、本格復興に向けた環境が整いつつある。復興の推進に向けた具体的な取り組みについて伺う。

答 津波浸水区域への新たな支援策については、被災地域の方の声や議会での議論等を踏まえ、住

宅再建負担の大きさを考慮し決断したものである。また、被災された方々の意向調査等に基づき、復興公営住宅の供給目標戸数を増やし3200戸としたところである。今後、一日も早く新たな住まいで生活が再建できるよう、個別の事情に即した具体的支援の検討を進めてまいりたい。

程度終了しており、平成27年内の開業を目標に努力したい。また、魅力ある沿線地域を市民と一緒に創り上げることで、全国的な活性化が図られるよう努めていきたい。



地下鉄東西線開業を契機に市全体の活性化を

問 復興需要の影響により作業員や資材の不足等の課題もあるが、一日も早い東西線の開業が望まれる。現時点の開業時期はいくつか。また、沿線のまちづくりについても、本市全体の活性化につなげるような思い切った取り組みが必要であると思うが所見を伺う。

全体の復興につなげられるよう努めてまいりたい。

答 復興需要の影響により作業員や資材の不足等の課題もあるが、一日も早い東西線の開業が望まれる。現時点の開業時期はいくつか。また、沿線のまちづくりについても、本市全体の活性化につなげるような思い切った取り組みが必要であると思うが所見を伺う。

市民フォーラム 根仙

岡本 あき子 議員

消費税率の引き上げによる
税収入増は社会保障の充実に

問 今定例会では、消費税増税関連の議案が多数提案されたが、増税分は全額を社会保障費に充当すべきである。市長の所見を伺う。

答 消費税率の引き上げによる財源を社会保障の充実に充てることは当然のことと考えている。また、地方消費税交付金の税率引き

上げ分の使途についても、地方税法において全額を年金や医療など社会保障施策の財源に充てることとされており、本市としても法律の趣旨を踏まえ適切に対応してまいりたい。

○被災者生活再建支援法の改正
○空き家等の適正管理に関する条例の着実な施行を

問 本市は応援職員の派遣要請を終了するが、お世話になった派遣元の自治体に対し、県内他市町の職員不足の実情を訴え、応援が必要自治体への派遣依頼をすべきか。

全国的な自治体からの応援職員(平成25年度辞令交付式)

代表質疑

日本共産党

すげの 直子 議員

消費税増税に伴う公共料金等の
値上げを撤回すべき

問 消費税増税を受け、地下鉄やバスの運賃、上下水道料金などの値上げが提案されている。公共料金等の値上げは、市民の暮らしを一層厳しくさせ、地域経済も疲弊させる。増税負担を市民に転嫁せず、値上げ提案を撤回せよ。

答 消費税率引き上げに伴い、公共料金についても税負担の円滑

かつ適正な転嫁を行うことが基本であり、また、税率引き上げによる負担増を公営企業等の経営努力のみで吸収することは困難であると考えている。

問 復興公営住宅の供給目標戸数3200戸には、高齢者や障害者などの優先世帯を除き、市外被災者の数は算入されていない。市内で新たに生活を始め、仮設住宅で生まれたリユニティーを今後維持したいと希望する市外被災者も含めた整備戸数に見直すべきか。

答 整備戸数については、市外被災者も含めた入居意向調査や各世帯の状況、他自治体の復興への取り組みなども踏まえ、設定したものである。今後、他自治体の整

市民教育委員会

平成25年12月13日開催

常任委員会審議の概要
平成25年12月13日開催
委員会に付託された議案番号を各常任委員会名の隣にまとめて記載しています。
また、各議案名は4面の会派別議案等賛否(閲覧表)をご覧ください。
(○)は付託議案に対する質疑項目

総務財政委員会

付託された14議案のうち、第126号議案(第128・134・136・146・149・155・158・164号)は賛成多数で、その他12議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。○消費税増税と社会保障関連経費○造成地地滑動崩落緊急対策工事における応札状況

健康福祉委員会

付託された10議案のうち、第126号議案、第127号議案、第129号議案、第138号議案および第143号議案は賛成多数で、その他5議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。○市立病院の分へん料改定について

都市整備建設委員会

平成25年12月13日開催

付託された9議案のうち、第126号議案、第131号議案、第132号議案および第133号議案は賛成多数で、その他3議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。○消費税率の引き上げに伴う市バス、地下鉄運賃の改正

経済環境委員会

付託された5議案のうち、第126号議案および第130号議案は賛成多数で、その他3議案は全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。○空き家等の適正管理の今後の施策

復興仙台

跡部 薫 議員

宅地の安全性を確保するための
さらなる支援策について

問 復旧が行われずに放置される被災宅地が生じないよう、また災害に強いまちづくりを目指すためにも、宅地造成履歴等情報マップの公表に努め、住民自らによる宅地の安全確保を推進する制度の創設や支援策を求めます。

答 宅地の復旧費用が所有者の大きな負担であることから、宅地



宅地の復旧工事の様子 泉区南光台六丁目地区(平成25年9月)

「おもてなし」の心で迎えるコンベンション

問 2015年国連防災世界会議の成功には、遺漏のない準備はもとより、来訪者をお迎える機会に要望して頂く。

答 参加される皆さまを官民を挙げてお迎えし、東北各地の魅力をあたたかな気持ちとともに伝えることを念頭に準備を整えてまいりたい。また、近々決定される見通しの公式コンベンション等の取り組みに力を注ぎ、一層の機運醸成を図ってまいりたい。

公明党

嶋中 貴志 議員

震災遺構の保存と
その財源について

問 震災遺構の保存については、国と県との協議において初期費用は国の負担だが、維持管理費は被災自治体の負担となる方向だ。財源も含め、本市として保存をどのように考えていくのか。

答 震災遺構として荒浜小学校を念頭に検討している。保存の初期費用が復興交付金により国の負



震災遺構として保存が検討されている 仙台市立荒浜小学校(若林区)

復興公営住宅入居時の引越費用の直接助成を

とは高く評価する。被災者が復興公営住宅に入居する際の引越費用も新たに助成することを提案するが、いかがか。

議案に対する各会派の代表質疑の中から 主な質疑と答弁の要旨などを掲載しています。

社民党

小山 勇朗 議員

被災者の生活再建に向けた
支援と相談体制の強化を

問 復興公営住宅や賃貸住宅希望の被災者が安心して入居できるよう、さらなる支援が重要。また、宅地復旧を行う被災者に対し、業者選定や工事の進め方等、きめ細やかな相談体制が必要ではないか。

答 個々の世帯の抱える課題に応じた支援体制や支援策の充実に



被災者へのきめ細やかな相談体制が求められる

消費増税に伴う公営企業等の負担増は一般財源で対応を

○分へん料や特別室差額料は引き上げの判断の前に十分な検討を

用語解説

- 仙台子ども体験プラザ(注1)(3面2段)
- 仙台版まちづくり特区(注4)(4面1段)
- 特定施設(注6)(4面2段)
- 認知症ケアパス(注5)(4面5段)
- 食器ロス(注7)(4面5段)
- 返還場所(注9)(4面7段)

一般質問

自由民主党・仙台

やしろ 美香 議員

問 ハラスメントや性暴力被害者救済策として相談窓口を集約し、24時間対応にすべきと考えるが所見を伺う。
答 必要な支援体制を検討し、弱い立場にある方への暴力を許さない社会を目指したい。○本市のいじめ防止基本方針○情報技術を活用した人材育成○高齢化社会におけるスポーツ施設の今後のあり方

佐藤 正昭 議員

問 より早い復旧復興のためにも指定都市の市長を災害救助法の救助主体とすべき。
答 震災の経験を踏まえ、国に法改正を強く求めたい。○本市に全天候型野球場を○夜空に浮かび上がる仙台城を演出し新たな観光名所に○本格的な音楽ホール建設を○市職員は積極的に市民・各種団体との情報交換を図れ

鈴木 繁雄 議員

問 災害時にはガソリン等の燃料確保が不可欠だ。インフラとしてのガソリンスタンド網の維持も含め、所見を伺う。
答 市民生活にとって重要な問題であり、地域防災計画の中で検討を深めていく。○慶長遣欧使節の偉業を契機としたスペインとの国際交流○迷惑な客引き防止条例の制定○自転車安全走行への取り組み

市民フォーラム仙台

加藤 けんいち 議員

問 「仙台版まちづくり特区」の実施予定と市長が描く地域力向上の取り組みを伺う。
答 地域団体を支援するモデル事業に向け、26年度以降実態把握に着手し、課題解決

佐藤 わか子 議員

問 本市居住の障害児の教育に市は責任を持つべき。特別支援学校に対する認識を伺う。
答 支援学校は重要であり、特別支援教育内容の充実を図る。○空教室など利用可能な学校施設の有効活用を。○全学的な検討を進める。○就学前の適応訓練を導入し発達障害療育事業の拡充を○文学館や水道記念館の活用

木村 勝好 議員

問 災害時における政令市への権限移譲がなされるまで仮設住宅設置等の事務委任の協定等を県と締結すべき。
答 県と本市の認識や考え方について、協議をしっかりと行うことが肝要であり、相互の合意形成に努めていく。○市教員採用試験は本市独自で○仙台塩釜港の管理方針確立○政宗公江戸屋敷跡に記念碑を

復興仙台

鈴木 勇治 議員

問 国の農政改革の中で、担い手不足や高齢化に対応した本市の農業施策の方向性を伺う。
答 集落営農の推進や地域特性に応じた農業を支援する。○スポーツツーリズムの推進○とスポーツイベントの誘致○介護予防給付の保険制度からの切り離しの問題と対策○特養や特定施設の整備促進○NPO法人等の不正受給防止

渡辺 博 議員

問 図書館の整備・運営に利用者ニーズを反映すべき
答 ○図書館の整備・運営に利用者ニーズを反映すべき
問 仙台駅東地区の区画整理事業完了を目前に控えた今後のまちづくりについて
答 ○仙台駅東地区の無電柱化

公明党

佐々木 真由美 議員

問 津波被災校の児童のスクールバス運行をプール教室等の学校開放にも拡大すべき。
答 長期休業中の常時運行は困難だが全学的な行事には学校と協議し柔軟に対応したい。○退去に伴う仮設住宅の空き室利用と今後の集約時期および備え付け家電の有効活用

佐藤 和子 議員

問 市立病院の分べん料は、今後、国が出産育児一時金を増額した場合でも据え置くべきと考えるが、いかがか。
答 改定は独自に算定した金額であり、一時金増額によるさらなる改定は考えていない。○成人の風しん予防接種のさらなる周知と助成制度の継続○復興公営住宅整備に併せ茂庭台地区の交通環境整備を

鎌田 城行 議員

問 路面表示が消えつつある横断歩道等は市が修繕すべき。
答 設置主体である県警に強く申し入れを行いたい。○宮城野通の自転車道は一方通行に改善を。○地元町内会や県警等とともに今後検討していきたい。○落ち葉対策用ますの設置を○雨水浸透ますのPR強化○宮町通等の自転車レーン整備

日本共産党

庄司 あかり 議員

問 かさ上げ道路の開口部からの流水を考慮し津波浸水シミュレーションをやり直せ。
答 津波の流入を防ぐ構造

会派別議案等賛否一覧表

議案等 〔 〕内は議案番号	会派名 ()内は所属議員数							採決結果
	自由民主党 (12)	市民フォーラム仙台 (9)	復興仙台 (9)	公明党仙台市議団 (8)	日本共産党仙台市議団 (7)	社民党仙台市議団 (5)	みんなの党・みんなの仙台 (4)	
補正予算案 一般会計(第3号)[126] 介護保険事業特別会計(第1号)[127]	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例制定案 地域防災計画に定める大規模工場等の用途及び規模を定める条例[134]、仙台子ども体験プラザ条例[135]	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 財産条例[128]、発達相談支援センター条例及び精神保健福祉総合センター条例[129]、中央卸売市場業務条例及びと畜場条例[130]、下水道条例等[131]、水道事業給水条例[132]、乗合自動車運賃条例等[133]、国民健康保険条例[138]、病院事業使用料及び手数料条例[143]	○	○	○	○	×	○	○	可決
職員等の旅費に関する条例[136]、障害児通園施設条例[137]、休日夜間診療所条例[139]、情報・産業プラザ条例[140]、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例[141]、病院事業の設置等に関する条例[142]	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他議案 工事請負契約の締結に関する件[144~155]、工事請負契約の締結に関する件の一部変更に関する件[156~158]、財産の取得に関する件[159]、指定管理者の指定に関する件[160~161]、町の区域を新たに画する件[162]、町の区域の変更に関する件[163]、当せん金付証券の発売限度額に関する件[164]、市道路線の認定及び廃止に関する件[165]	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案等 議第6号 空き家等の適正管理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員派遣の件	○	○	○	○	○	○	○	可決

○：議案等に対して賛成 ×：議案等に対して反対

和子 議員

問 津波被災者の避難行動を検証し、避難計画に生かせ
答 ○災害時要援護者の安全確保
○津波被災者の避難行動を検証し、避難計画に生かせ

和子 議員

問 子ども・子育て支援新制度においても児童福祉法の理念・原理に基づき、保育を必要とする全ての子どもへの保育を保障する責務を果たせ。
答 新制度を活用しながら、子どもの発達段階に応じた支援の充実に努め、一人ひとりの子どもの健やかな育ちを等しく支える社会の実現を目指してまいりたい。

ひぐちのりこ 議員

問 今こそ平和行政・平和教育が必要。本市の見解を伺う。
答 国際交流や平和に関する教育など各施策を推進したい。○早急にひとり親家庭への寡婦(夫)みなし適用をすべき。○性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センター

石川 建治 議員

問 農業を取り巻く課題が山積する今、本市の新たな農業基本計画の策定を求め。
答 国の計画見直しなど農政全体が大きな転換期にあることから、関係団体等の意見も踏まえ検討してまいりたい。○「食品ロス」への取り組みを○(仮称)食品安全条例の制定

及川 英樹 議員

問 今後の認知症施策の方向性
答 認知症ケアパスの作成・普及
問 認知症に関する保健・介護・医療分野の情報共有
答 ○認知症疾患医療センター等の診療環境の整備と県との連携強化
○各区への認知症地域支援推進員の配置と専門的な取り組み
○名称等を工夫し、親しみやすい地域包括支援センターへ

早坂 あつし 議員

問 道路交通法が改正されたが、自転車の安全利用やマナー向上のための条例制定が必要ではないか。
答 課題や他都市の条例等を踏まえ外部の意見を聞きながら方策を検討していきたい。○強引な客引き行為の禁止条例○増加する振り込め詐欺等に對する高齢者防犯対策

小野寺 淳一 議員

問 落ち葉対策として、市民参加の一斉清掃活動を「杜の都」ありがとうキャンペーン
答 ○落ち葉対策として、市民参加の一斉清掃活動を「杜の都」ありがとうキャンペーン

みんなの党・みんなの仙台

問 今後の認知症施策の方向性
答 認知症ケアパスの作成・普及

自由民主党

と銘打ち、啓発・実施すべき
○津波到達を示す看板の設置を○現場状況に応じた工事施行により復興工事の円滑化を○震災遺構の保存のあり方
○障害者の医療機器使用に備え福祉避難所の電源確保を○排気ダクトの火災の危険性

大泉 鉄之助 議員

問 区の保健事業を専門的かつ広域的に支援する観点から、保健所の企画調整と医療監督の機能を本庁に一元化すべき。
答 地域課題が増大する中、組織のあり方も含め、地域における保健福祉センターの役割について検討を深めたい。○返還墓所の再整備と貸し出し○子宮頸がんワクチンの効果とリスクの明確な情報開示

平成26年第1回定例会は2月13日(木)開会の予定です。